

## 「消費者が企業を変える！～商品を見る視点を学ぶ～」

日時：平成27年1月22日（木） 9時10分～10時40分  
和歌山大学 全学部対象教養科目での授業「生活を創る」

関西支部会員の川口徳子さんが、講義を行いました。  
消費者自らが賢い消費者になることで、企業が変わり、消費市民社会の実現につながることを、実例をもとに説明をしました。  
消費者の果たす役割の大きさと責任についてもお話しし、社会と関わっていく大切さを学生の皆様にお伝えしました。

### <授業内容>

#### 1. 商品開発について

商品開発フロー・開発秘話

#### 2. 日本ヒーブ協議会「お客様の声を活かした取り組み55事例」紹介冊子を元に商品の改善事例の説明

#### 3. ヒーブ視点のわかりやすい表示のルール冊子を元に11か条とポイントの説明

#### 4. その他（ニッポンナムグループの求められる人材像、レポート）



### ☆いただいた感想のご紹介☆

- ・日本ヒーブ協議会という法人が55事例の色々な企業の改善をまとめていて、消費者にも知ってもらえるような冊子を作って、消費者のための仕組みがあることにとても驚きました。
- ・私達消費者のために企業はたくさんの工夫をされていて、たくさんの改良をしていることが伝わりました。
- ・会社はお客様の声を分析し、商品の開発に活用する。お客様が企業を変えることがわかった。そのことを詳しく聞けてとてもよかったと思う。